

学校便り せんだん 2月号



新春子どもの声を聴く会がありました



1月21日(火)、ふれあい健やかセンターにて「新春子どもの声を聴く会」が開催され、細田小学校からは、6年生の楠原 幸歩さんが代表で参加しました。(市内の小中学校から各1名の代表が参加)

発表内容は、「好きを究める」という題名でした。幸歩さんが好きな生き物のエピソードから始まり、総合的な学習の時間で興味をもったこと、そこから更に自らの疑問を調べて分かったこと、自分の将来について考えたことへと見事に展開してのスピーチでした。

発表の内容はもちろんですが、発表中の姿勢や声、態度、登壇・降壇中の姿勢や礼の仕草、どれをとっても大変上手にできていました。また、他の小中学校の発表者も、大変すばらしいものでした。



好きを究める 6年 楠原 幸歩

みなさんは、顕微鏡でアゲハチョウの鱗粉や網の目のように細かいトンボの羽を見たことがありますか。私は小さい頃から生き物が大好きで、チョウやトンボ、バッタをとったり、サワガニやガマガエルを飼ったりしていました。そして、コロナ禍で家で生活が長期間になった2年生のとき、私は両親に頼んで、柴犬を家族に迎えました。そのころの私の将来の夢は、犬のブリーダーになることでした。

中学年のとき、総合の時間で将来の夢をテーマにブリーダーについて調べました。犬のことを大切にしている優良ブリーダーと利益だけを優先した悪質ブリーダーがいることを知りました。また、高学年のときの総合の時間では、獣医師に興味をもちました。獣医師になるためには、獣医学系の大学で6年間学んで卒業し、国家試験に合格して獣医師免許を取得することが必要だと分かりました。

これまで、私は犬に直接的に関わる仕事ばかりに興味がありました。しかし、ある動物雑誌で、動物行動学について研究している人の「犬の自立心」という記事を読みました。「動物行動学」という言葉を初めて聞き、ネットで調べてみたところ、動物の行動における不思議や人との関りを研究する学問だと知りました。簡単に言うと、動物の行動に関して「なぜ？」と思ったことを突き詰めていく学問です。

そこで、なぜ私がこんなにも動物が好きなのか考えてみました。特に、柴犬と馬の体の美しさにはいつも心がときめくので、調べてみると、その正体は「黄金比」という言葉にたどり着きました。黄金比とは、人間が最も美しいと感じる比率のことで、代表的な例では、ピラミッドやiPhoneの裏面にあるappleのロゴなどがあります。好きだと感じる理由に「1:1.618」という数学の比率が関わっていることに驚きました。自分が好きだと感じているものに関しては、よく知っているつもりでしたが、知らないことの方がたくさんあり、もっと深く知りたいと強く思いました。

これから、自分の将来について考える機会がさらに増えてくることでしょう。職業という枠にとらわれることなく、自分の好きなことに自信をもてるように究めていこうと思います。好きを究めたその先に開ける未来を想うとわくわくしませんか？

5・6年生が魚の天ぷらづくり体験！！



2月6日(木)に、「みやぎきの食と農を考える県民会議 南那珂地区支部会」のご協力を得て、地域コーディネーター、食育ティーチャー、日南漁協「はまっこ」婦人部の皆さんに来校していただき、5・6年生の魚の天ぷらづくり体験学習を実施しました。

来校者の皆様は、子ども達に丁寧に声をかけていただきながら調理の指導をしてくださり、細田っ子達もその教えに素直に応えながら手際よく調理を進めました。できたての天ぷらを食べる際には、「おいしい〜!」「いいにおい!」と声が上がリ、自分達で作った天ぷらの出来栄に大満足でした。県農林振興局や市水産課のご担当者の方にも見届けていただき、子ども達からお礼や感謝・感想を伝えると、大変喜んでいただけました。

このような貴重な体験の機会を提供していただき、関係者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



宮崎日日新聞子ども作文「ふるさと大好き」コーナーへの投稿！

2025年の1月から、宮崎日日新聞社の第4水曜日の紙面をリニューアルし、「全面日南・串間」にすることに合わせ、子ども作文「ふるさと大好き」コーナーへの原稿依頼がありました。

校内で子ども達に説明して原稿募集をかけたところ、6名の子ども達が応募してくれました。

そして、1月29日（水）付で6年生 鈴木 れみ さんが掲載されました。また、2月26日（水）付で5年生 出水 妃那 さんの作文が掲載されることになっています。ぜひ、お読みください。

他の4名も、どれも大変すばらしい作文で、細田や日南のよさ、ふるさととのすばらしさを子ども達の感性でとらえており、ぜひとも皆さんに読んでいただきたいと思います、ここに6名分の作文を掲載しておきます。



細田の自然 6年 鈴木 れみ

ふるさと細田の特に好きなところは、自然に囲まれているところです。大好きな理由は、星がきれいに見えたり、いろんな種類の草花や木、生き物などがいたり、広い空が見られたりするからです。私がこう思えたわけは、姉と散歩に行った時に「宮崎はやっぱりいいね。外に出れば緑が見えるし、広い空がある。福岡は高い建物がじゃまして、せまい空しか見えんとよ。」と姉が話してくれて、『外に出ればどこでも必ず見えるものじゃないんだ。』と思いました。だから、未来にも細田の自然を残せるように努力していきたいです。



細田の食べ物 5年 出水 妃那

私は、ちがう地域から細田に転入して来ました。当時、たまたまよった「ござえん」で、イチゴを買いました。今まで食べたどのイチゴより、あまくて大きくておいしくて、しあわせな気持ちになりました。それから、お母さんに時々買ってきてもらうことが楽しみになりました。それから、イチゴの他にも、野菜やくだ物、お米など、細田産の食べ物をお母さんが買って来て、ご飯やおかしをつくってくれるようになりました。細田の食べ物でつくったご飯は特においしいので、私は、細田の食べ物が大好きになりました。



私の好きなみかん 5年 酒井 叶瑠

大好きなみかんについて紹介します。私がみかんを好きになったのは、家で育てているみかんを食べた時、あまい物もあれば酸っぱい物もあって、何個でも食べられるくらいおいしかったからです。それに、ジュースにしたり自分で他の物と合わせてアレンジしたりして楽しむことができるからです。そして、いろんなアレンジでみかんの食べ方楽しみ方について考えたり作ってみたりもしました。私は、考える事が大好きなので、他にもたくさんアレンジして作ってみたいです。私は、おいしく工夫ができるみかんが大好きです。



細田の好きなところ 5年 松元 碧那

私が細田の好きなところは、自然がたくさんあるところです。おび杉などのいろいろな木が生えていて、とても緑できれいなところが大好きです。学校から帰る時など、木がたくさん生えていて、いつも車の中で木を見ながら帰っています。時々、木のかおりをにおいながら帰ったりもしています。おび杉が特にきれいで大好きです。家の近くにも木が生えていて、家では、秘密基地を作ったりしたこともあり、自然はたくさんのことで楽しめるので、とてもいいと思いました。自然がたくさん細田を大切にしていきたいです。



細田の良いところ 5年 森 隼月

細田には良いところがたくさんあります。まず、ドジョウやイモリ、カブトムシなど、とてもたくさんの生き物がいて、生き物採集や観察ができることです。いろいろな生き物の採集を楽しんだり、観察して生き物の動きのおもしろさに気付くことができました。もう一つは、みんなやさしくて笑顔が多いことです。みんなの笑顔を見ると、自分もつられて笑顔になることができます。私は、自然がたくさんで、みんながやさしくて笑顔あふれる細田がすごく大好きなので、ずっと、すばらしいみかに満ちた細田にいたいです。



大好きな日南の海 4年 高崎 豊全

ぼくは、日南のきれいな海が大好きです。ぼくが日南の海が好きな理由を伝えます。一つ目は、おいしいお魚がたくさん食べられることです。ぼくは日南のカツオが大好きで、お店に行くとよく買います。二つ目は、とてもきれいなことです。夏になるとよく海に行きます。きれいなのですぐに飛びこみたくなります。三つ目は、よく魚が釣れることです。ぼくは、よく釣りに行きます。楽しくてやめられません。こんな身近にある、おいしいお魚がいて、きれいな海があることに感しゃして、これからも大切にしていきたいです。

学校の教育目標

「自ら学び、進んで実践する児童の育成」

きらきら輝く瞳・にこにこ笑顔・ぐんぐん挑戦

～小さな学校の児童に、**大きな力**を～

〒889-3153

日南市大字萩之嶺1200番地

TEL 0987-27-0520

FAX 0987-27-2660

😊学校のホームページもご覧ください→



今月の梅檀（せんだん）

